



# 平田中だより 6月号

茨木市立平田中学校  
Hirata Junior High School

平田中学校がめざす生徒像

**「自尊心を高く備え、社会ではばたける力を持った生徒」**

【生徒のみなさんへ】

中間テスト前より、生活委員会がよりよい学校にしていくために各学年で目標を立て取組みをすすめてきました。どの学年も「あいさつをしよう」という項目が目標に入っていたので、朝の読書前の教室へ行き、「おはよう」と声をかけると、どの教室でもしっかりとあいさつすることができました。

例年より早い梅雨入りのため、雨の日が多くなってきています。コロナウイルスの感染拡大に伴い、ただでさえ我慢することが多いうえに、外で体を思いっきり動かす機会が減少し、イライラすることも多いと思います。みなさん、ケガをしないように注意して生活しましょう。また、スッキリしない気持ちから、人やモノを傷つけることのないように、自分の気持ちをきちんと受け入れることができる力をつけていきましょう。

【保護者のみなさまへ】 ～「茨木っ子力」を育てていきます～

子どもたちが自分の人生を切り拓いていくためには、「学び方を学ぶ力」が重要であると、先日の評価説明会においてお伝えしました。これからの社会は「未来を予測することが困難な時代」と言われています。新型コロナウイルスの感染拡大を一つの例にとってみても、このことはよくわかると思います。一昨年の夏に「お祭りや花火大会が開催できなくなる」なんて誰も想像していませんでした。

Learning Compass 2030



国際機関である OECD は、「Learning Compass 2030」<sup>※1</sup>において、子どもたちが身に付けるべき資質・能力として「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」を挙げています。（※1：日本イノベーション教育ネットワーク HP より）

茨木っ子プランネクスト 5.0

茨木っ子プランネクスト5.0においても、これらの力を「茨木っ子力（非認知能力）」として定義し、「茨木っ子力」を伸ばすためには、「振り返り」を行い「見通し」を持ち「自ら行動」することが重要であると言われています。



平田中学校としても、子どもたちが今日の自分より少し成長した明日の自分になれるよう、学び方を学び、「変化に合わせて、自ら学び続け、自分をアップデートする力」の育成に取り組んでいきます。

緊急事態宣言が6月20日まで再延長されることとなりました。引き続き学校では新型コロナ感染症拡大防止の取組みをすすめてまいります。各家庭におかれましても子どもたちの健康管理、感染拡大防止の取組みへのご協力をお願いいたします。なお、6月実施予定の学校行事につきましても、急な変更となることもございますので、ご理解・ご協力をお願いします。

【平田中学校 HP】 <http://www.educ.city.ibaraki.osaka.jp/cms/jh12/htdocs/>

